



自律・感謝・貢献

— 73日間の1学期を終えて —

この時期、私がよく授業で取り上げた

今川義元の逸話を紹介します。

◆ 優れた大名・今川義元

義元といえば、駿河国（現在の静岡県）の戦国大名です。「桶狭間の戦い」では、大軍を率いていたにも関わらず、少ない兵の織田信長に敗れてしまったことで、マイナスのイメージが強いかも知れません。しかし実際は優れた領国経営と経済政策で駿河国を発展させた実力者でした。



◆ 人質・徳川家康の幼少期

この義元の人質として、後に江戸幕府を開き、260年以上続く徳川家の治世の礎を築いた徳川家康が幼少期を過ごしていたことは有名な話です。

義元は家康の才能を見抜き、その成長を恐れ、家臣に対して「竹千代（家康の幼名）に「むごい教育」をせよ。」と命じたといいます。

◆ 義元が命じた「むごい教育」とは



命を受けた家臣たちは、粗末な食事しか与えず、朝から晩まで休む間もなく剣術、武術、馬術などの様々な訓練をクタクタになるまでやらせました。

しばらくして、義元は家臣たちに「むごい教育をしているか。」と尋ねました。家臣たちは自分たちがしてきたことを誇らしげに答えます。答えを聞いた義元は満足したといいます。



義元の言葉

「竹千代には寝たいだけ寝かせ、質実なご馳走を与え、鍛錬などさせず、何事も好きなことを好きにやらせておけばよい。そうすれば、大抵の人間は骨抜きになり、ダメになるものだ。」

人をダメにする「むごい教育」

このような教育を受けたら、自分で正しく考えたり、人の痛みを知ったり、物事に粘り強く取り組むことさえもできなくなってしまいます。「むごい教育」とは、人間をダメにする教育のことだったというわけです。

自分にとって脅威となる存在をダメにすることが、義元の「むごい教育」のねらいだったのでしょうか。

実際には…

家康は人質生活の中で、義元の名軍師と言われる太原雪斎に厳しく教育を施されたことで、天下人へと大成する人格が形成されたのではないかとされています。

生徒のみなさんへ

1学期終業式の今日、こんな話で締めくくりました。

夏休みは、TPO（時と場所と状況）を正しく見極め、行動する力を磨く機会にしてほしい。



安全に健全に
生活すること



計画に沿って
学習すること



家族の一員としての
役割を果たすこと

この3つを生活の柱に、時間を有意義に！

1学期
ありがとうございました。

夏の厳しい暑さを迎えます。猛暑の報道もあります。健康には十分ご留意ください。

校長 菅原 学
Manabu Sugawara

アウトプットを伴う
教育活動への転換

函館市中体連総合大会

6月29日(月)から7月2日(木)まで行われた函館市中学校体育連盟総合大会が、無事に閉幕しました。

大会期間中は、市内の中学生が各競技会場で熱戦を繰り広げ、一瞬一瞬に全力を尽くす選手たちの真剣な表情や、仲間へ精いっぱい声援を送る姿が数多く見られました。本校の生徒たちも、最後まであきらめず全力でプレーする姿や、仲間を心から応援する姿を見せて、大きな感動を与えてくれました。

これまで部活動を力強く牽引してくれた3年生の皆さん、本当にお疲れ様でした。勝利の喜びも悔しさも、仲間とともに汗を流し、支え合いながら積み重ねてきた経験は、何ものにも代えがたい一生の財産となることでしょう。

また、先輩たちの堂々とした戦いぶりを見届けたり、学校から応援の気持ちを届けたりした1・2年生は、その姿から学んだことを糧に、新たな目標に向かって努力を重ねていくことを期待しています。

選手の皆さん、たくさんの感動をありがとうございました。

なお、上位入賞した結果は以下のとおりです。

【上位入賞記録】

- ・野球部 準優勝
- ・ソフトテニス 木下斗愛ペア
団体戦優勝 個人戦ダブルス優勝
(ともに全道大会出場決定)

体育祭
(5/29)
の
ひとコマ



二者面談・授業参観

～ ありがとうございます ～

先日の二者面談ならびに授業参観におきましては、ご多忙中にもかかわらず、多くの皆様にご出席いただきありがとうございました。

学びに向かうお子様たちの生き生きとした表情から、学校生活の充実ぶりを感じていただけたことと存じます。また、面談を通して伺いましたご家庭での様子や様々なご意見は、今後の教育活動を推進していく上での大切な指針とさせていただきます。

お子様の健やかな成長には、学校とご家庭との緊密な協力が欠かせません。これからも開かれた学校づくりに努めてまいりますので、変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

函館市平和大使

本校3年生の大門翔真さんが、「函館市平和大使」として、8月4日(火)から7日(金)まで広島市を訪問します。

滞在中は、平和記念式典への参列をはじめ、平和学習や交流活動などに参加し、平和の尊さについて理解を深めます。

この貴重な経験を通して多くのことを学び、その学びを学校や地域へ伝えてくれることを期待しています。有意義な4日間となることを願っています。

以前お知らせしましたとおり、学校だよりの紙面による地域への配付は、今号をもちまして終了いたします。今後も学校ブログに掲載いたしますので、ぜひご覧ください。

【学校ブログ】

<https://asahioka-jh.edumap.jp>

